

## 名古屋報告第2弾

### 「第5回 ECU 環境カウンセラー全国交流会」に参加しました

平成 26 年 11 月 12 日（水） 「持続可能な開発のための教育（E S D）に関するユネスコ世界会議」が名古屋市で開催されることに合わせた形で、第5回 ECU 環境カウンセラー全国交流会が開催されました。全国4つの協会から、活動事例報告がされました。トップバッターとして、OECAから「環境教育部門の取組」を報告しました。中でも現職教師の立場

からも環境教育のねらいを

人権教育の視点から

- ① 正しい科学的認識を持ち
- ② 主体的な価値観を持ち
- ③ 当たり前前に環境に配慮した  
ライフスタイルを運びとる  
ことのできる

#### 自立した市民を育てる

とするために、

#### 1. してはいけない琴として

- ① 不安をあおる
- ② ヒステリックになる
- ③ いいひと」「悪いひと」の色分けをする

#### 2. 敵を作るのではなく、味方を増やす

#### 3. 錯綜する情報を選び取り、自分で考え、行動してみる

#### 4. 明るい展望を持つ

「私たちはまだ未来を変えることができる」ーワンガリ・マータイ氏ー  
の言葉を紹介すると会場から、大きなよめきがありました。

